バ グ ダ ッド 日 誌 (4月27日)

〇ラムズフェルド国防長官とニアミス

昨日、ラムズフェルド国防長官とライス国務長官が相次いで予告なしにバグダッドを訪問し、イラク新政権に指名されたマリキ氏、大統領に再選されたタラバー二氏らと会談したとのニュースを日本の衛星放送で見た。映像を見ながら「ラムズフェルド国防長官がマリキ氏と会っているのはインターナショナル・ゾーンの米国大使館内だな。」とか「ライス国務長官が米空軍兵士を激励しているのはBIAP(バグダッド国際空港)の軍用ターミナル・セイサー・エアベースだ!」と日本コンテナ内でご近所話のように皆で盛り上がっていた。そう言えば、昨日のBUA(朝の指揮官報告)にのかわりになるのかりにおいていたのを思い出し、何となく合点がいった。

本日朝のBUAは、通常通り が報告を受けておられた。報告前の時間に、いつも隣に座っている米海兵隊少佐に「ラムズフェルド長官は帰ったのかな?」と聞くと「恐らくインターナショナル・ゾーンに居るんじゃないの?」とお互いに駄法螺を吹いていた。通常通り8時過ぎに報告が終わり、コアリション・オペレーション部オフィスに移動しようとしていると、何故かパレス(多国籍司令部)のホールに人が沢山いる。すこし早くナイト・シフトを終えた風間1尉と偶然会い「今日は、何かあるのかな?」とパレスを後にした。

午前定期的に送られてくる多国籍軍からのメールを見ると、「今朝0815にラムズフェルド長官がパレスで将兵を激励!」とのニュースを見て「あと、5分パレスを出るのが遅ければ見れたのに!!!」と後悔することしきり。残念ながらラムズフェルド長官を生で見ることはできなかった。



バスラLO日々業務報告(4月27日1900)



区分	内容
1 警戒態勢	パスラ空港
	(警戒態勢):「□□」
2 特記事項	(1)
	(2)
3 本日の業務	(1) 情報要求対応
	SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE) の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等
	(2) 定例情報収集:
	(3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議
	(4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集
	(2) 定例会議出席
	(3) POLAD会議調整
5 その他 (備考)	